



サルビアレター



一人ひとりが輝くまち、燕市を目指して

Vol.10

2024年9月発行
燕市企画財政部地域振興課

市民が企画した燕市男女共同参画講座が開催

男女共同参画をテーマとした講座「世代間ギャップを扉に変える」が9月8日(日)燕市文化会館で開催されました。講座は毎年市民有志からなる実行委員が企画し、今年はラジオパーソナリティの遠藤麻理さん、燕市PR大使のいっすねー！山脇さんがゲストパネラーとして登場しました。

講座では『違和感が残ったジェンダーエピソード』を事前に参加者から募集し、ゲストパネラーのお二人が寄せられたエピソードに関して軽快なトークを披露。身近なエピソードを中心に、参加者は時に共感し、時に疑問をもちながらそれぞれが考える機会を得たようでした。



定員 200名 **参加費 無料**

世代間ギャップを扉に変える
～価値観の“違い”を認め、共に進む未来へ～

“時代を超えたジェンダー観の理解”をテーマに、ゲストの二人が様々なトーク・ディスカッション！価値観の違いを“壁”ではなく“扉”に変えるヒントを一緒に探してみませんか？
世代を超え扉の向こう側は“新たな景色”が広がっているかも？！

日時 9月8日(日)
午後1時30分～3時30分(開場：午後1時)

会場 燕市文化会館

ゲストパネラー

- 【遠藤麻理さん】
ラジオパーソナリティ
- 【いっすねー！山脇さん】
吉本興業所属お笑い芸人
燕市PR大使

◆ファシリテーター
木村いほるさん(新潟県女性財団)

申込方法 オンライン申込みフォーム、メール、電話、FAX
参加申込締切：8月30日(金)
※定員に達した場合、早めに申込みを締め切ることがあります。

お問合わせ 燕市地域振興課情報推進係
電話 0256-777-8361 FAX 0256-777-8305 メール chikicity.tsushima.19.jp
※燕市男女共同参画推進実行委員会、公益財団法人 新潟県女性財団、燕市



ジェンダーや世代の違いによる認識のズレは、人によっては非常に高い“壁”の様に感じてしまうかもしれません。しかし、思い合い、話し合ってみれば、実はその壁はドアノブが付いている“扉”かもしれません。そんな風に皆さんも考えてみませんか。

子どものランドセルの色は年々多様になっていく。もし息子が「ピンクがいい」と言ったら自分はどうするだろう？

女の子が生まれ、周りの人に「女の子はいいわね！家のこともしてくれるし～」と言われる。女の子だから…？

女性リーダーを増やしたいからといって、個人の能力ではなく「女性だから」でリーダーになるのはどうなの？

